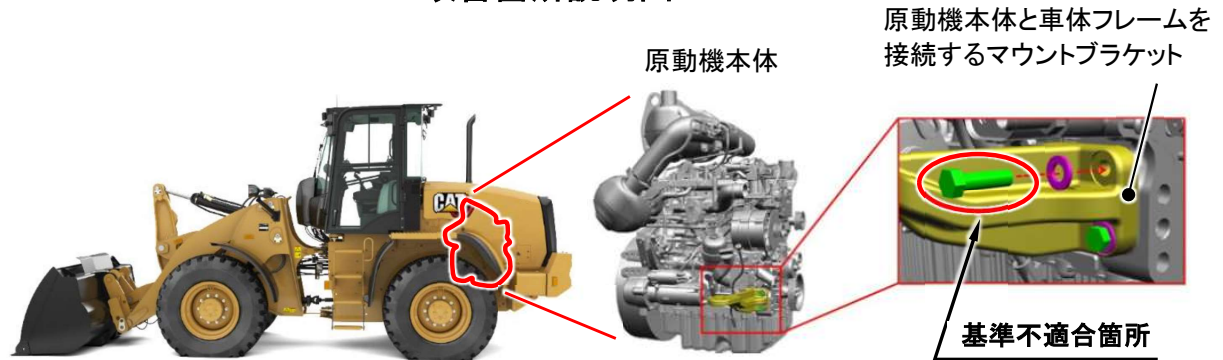


改善箇所説明図



基準不適合部位は原動機と車体フレームとを接続するマウントボルト。原動機本体に車両後方側のマウントブラケットがそれぞれ4本のボルトで固定されている。そのボルトの左右合計8個のボルト(不具合部位)が設定のトルクよりも低い値で締結されていることがあり、そのままの状態では稼働を続けると緩むおそれがある。その結果、原動機の保持が不十分になり、原動機自体が過度に振動したり異音を発生させるおそれがある。

【基準不適合の内容】

ショベルローダの原動機のマウントボルトにおいて、当該ボルトが設定トルクより低い値で締結されており、緩むことがある。そのため、原動機が作動中に著しい異音または振動を生じるおそれがある。

【改善措置の内容】

全車両、原動機のマウントボルトを正規トルクに増し締めする。

識別 : 改善実施済み車については、キャブ後面ガラス左下、又は、左支柱下に実施済みであることを示す旨のステッカーを貼付する。